

カープのセ・リーグ優勝や大好きなバンドのライブなどを楽しんだ2016年、ムリのきかない年齢になったことを感じた年でもありました。(汗) 皆さんにとってはどんな一年でしたか？

2017年、筋トレにストレッチで体力向上！いろんなことにチャレンジする年にしたいと思います♪
皆さんにとっても素晴らしい一年になりますように♪♪

11月 総会と定例会がありました(参加者9名という、ちょっと寂しい学習会になってしまいました)

- 1 総会(会計報告、宮原先生活動報告)
- 2 定例会 幼児向け遺伝学講座の紹介
— みんないろいろ違っていい(多様性)、一人ひとりが大切な存在(唯一性)—

長崎大学でのこれまでの取り組みや、プログラムの紹介をしていただきました。「遺伝」について、子どもには体の特徴を使って教えているようで、実際に保育所で行った「幼児期の遺伝教育プログラム」を5歳児になりきって体験させていただきました♪

プログラム紹介 (とっても簡単に紹介させていただきます)

○特徴って？

同じものをもっているけど、みんな違うところ



どこが違う？

- ・髪型、目
- 体の大きさ 等

○自分の特徴探し

くせ毛？ 二重瞼？ えくぼができる？・・・等



*「自分の特徴」のシールを貼っていき、白い部分に似顔絵や名前などを書いたら「わたし」の出来上がり♪



*木の幹に「くせ毛？」「えくぼができる？」等の質問が書いてあり、自分の特徴の枝にすぐろくの要領で進んでいく。
最後は、それぞれの似顔絵などのマークがまるで花が咲いたように木の枝に♪

「遺伝学か～。なんだか難しそうだな～」と、少々心配していましたが、体験型の学習だったのでとてもわかりやすく、楽しい時間を過ごすことができました♪

プログラムの中に「特徴を言っていくと最後は一人になる」という場面があったのですが、これにはビックリ！！参加者が何人いても最後は一人になるそうです。(← 実際に体験するとよくわかります！)

このプログラムを体験したことで、改めて「私は私。人と違っていいんだよね～」ということ、「一人ひとり大切な存在なんだな～」ということを感じることができました。ぜひ、子どもたちを含め、いろんな方に体験してもらいたいなぁ～と思ったプログラムでした♪

今回のプログラム、かなり省略しての紹介になってしまいました。「わかりにくいなぁ～」「もっと知りたいなぁ～」と思った方に朗報です♪

決定！

2月11日 長崎性教協との共催で「長崎セミナー」開催。(午前：分科会 午後：講演会)

分科会A 「遺伝教育プログラムで命の唯一性、多様性を学ぶ」

(11月とは違うプログラムを発表して下さるそうです)

*たくさんの方のご参加をお待ちしています♪